

お知らせ  
(市政同時)

平成28年7月1日  
産業観光局  
(観光MICE推進室 746-2255)  
公益財団法人京都文化交流  
コンベンションビューロー  
(国際観光コンベンション部 212-4145)

2年で  
約1,000店増加!

## 京都市内における免税店数の増加について

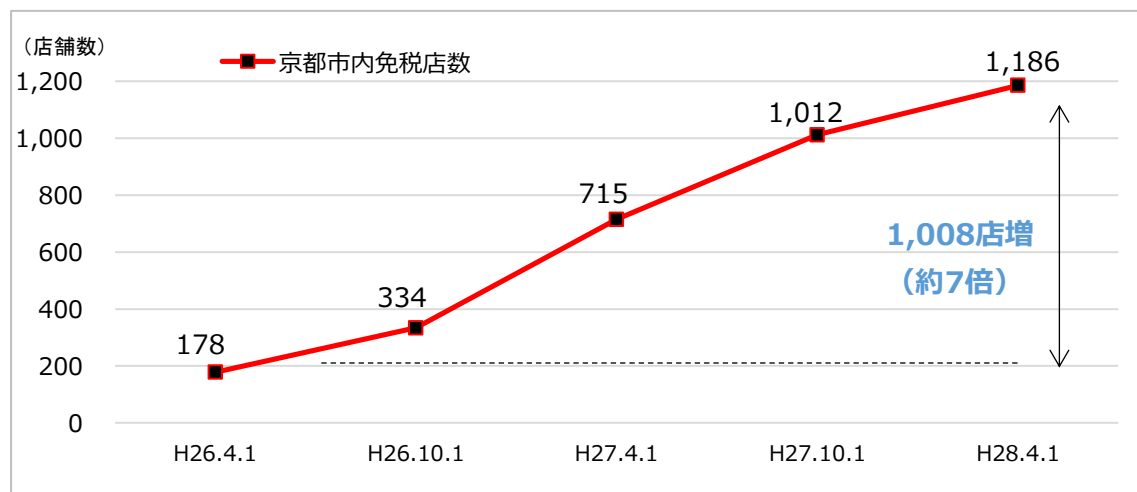
この度、大阪国税局から平成28年4月1日現在の免税店数が公表され、京都市内の免税店数が、1,186店となり、免税店拡大に向けて支援事業を開始した平成26年度(平成26年4月1日時点)に比べ1,008店の増加となりましたので、お知らせします。

京都市及び(公財)京都文化交流コンベンションビューローが、買い物環境整備の一環として免税店の拡大に向け、市内事業者のビジネスチャンスに繋がるよう様々な支援事業を展開してきたことが、国の増加率を上回る推移で増加する結果に繋がりました。

また、伝統産業品等を取扱う免税店数が2倍以上に増加するなど、京都を訪れる外国人観光客のお土産に伝統産業品を購入いただける環境が着実に広がっています。

円高や中国人観光客による観光消費の減速など、インバウンド市場は日々変化しているところではありますが、引き続き、外国人観光客にもやさしい買い物環境を整備し、京都市内での買い物等を通じて、京都経済の更なる活性化に繋がるよう取り組んでまいります。

### 1 京都市内の免税店数の推移(大阪国税局公表数)

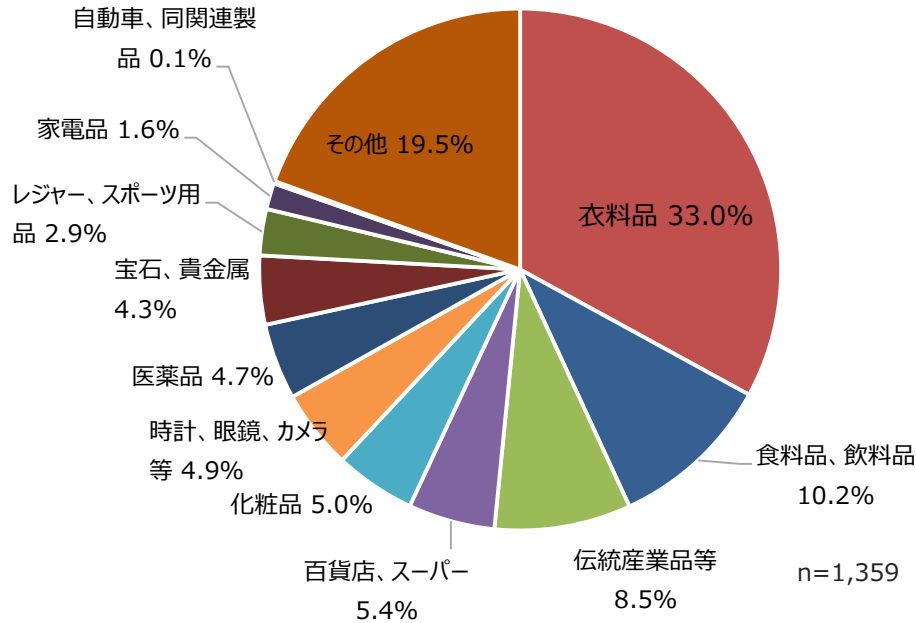


(参考：全国の免税店数)

	平成26年 (4月1日)	平成26年 (10月1日)	平成27年 (4月1日)	平成27年 (10月1日)	平成28年 (4月1日)
免税店数	5,777	9,361	18,779	29,047	35,202

(裏面有り)

## 2 京都市内免税店の取扱商品別店舗割合（平成28年4月1日現在）



※取扱商品別店舗については、複数での登録が可能であり、実際の店舗数とは一致しない。

## 3 京都市内免税店の取扱商品別店舗数の比較

取扱商品	H28.4.1	H26.4.1
衣料品	448	31
食料品、飲料品	138	0
伝統産業品等	115	48
百貨店、スーパー	73	16
化粧品	68	0
時計、眼鏡、カメラ等	67	22
医薬品	64	0
宝石、貴金属	58	21
レジャー、スポーツ用品	39	8
家電品	22	11
自動車、同関連製品	2	0
その他	265	23
合計	1,359	180

※取扱商品別店舗については、複数での登録が可能であり、実際の店舗数とは一致しない。

## 4 本市における免税店支援事業

- ・免税相談窓口の開設
- ・京都市免税店支援ホームページの開設
- ・多言語電話通訳・翻訳サービスの提供
- ・指さし会話ツール（4か国語対応）の配布
- ・免税店紹介冊子の作成
- ・外国語研修の実施
- ・インバウンド受入れ対応セミナー，制度改正説明会の開催等